

江戸時代の教育

III

寺子屋での勉強

江戸時代にはお寺や神社など寺子屋と呼ばれ、主に農家の子供たち
に読み書きを教えるところがありました。今の小学校に似ています
が授業料もかかるため、全員が入ることはできませんでした。「い
ろは…」などの字の読み書きから始まり、1年から2年通うの普通
でした。現在の名取市には、22の寺子屋があったことが記録から分
かりました。

III

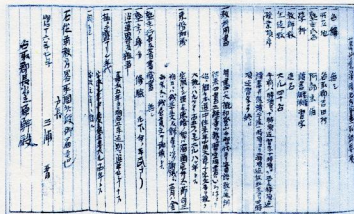
塾名	郡落	学科	教師氏名	身分	男	女	計
なし	増田村	読書	太田 衛守	修験	50	6	56
なし	高柳村	読書	丹野 惣三郎	農	26		26
なし	小塚原村	読書	小林 数馬	農	26		26
なし	牛野村	読書	氏家 直好	農	20		20
なし	大曲村	読書	小野 玄儀	農	26		26
なし	堀内村	読書	堀内 文徳	修験	50		50
なし	豆島村	読書	穴戸 燈光	神官	80	8	88
なし	小豆島村	読書	国井 光康	神官	30		30
なし	杉ヶ碓村	読書	丹野 秀輝	修験	60		60
野懸塾	関上村	読書・算術	横溝 太右衛門	士	50		50
なし	川上村	読書	加藤 弘見	修験	30		30
なし	吉田村	読書	阿部 玄白	修験	40		40
なし	煎野堂村	読書	後藤 太右衛門	士	70		70
田村塾	牛野村	読書・習字	田村 孫之助	農	25	10	35
千葉塾	関上浜	読書・習字	千葉 龍山	農	30	7	37
中村塾	小塚原村	読書・習字	中村 与惣右衛門	士	15	2	17
齋生塾	増田村	読書・習字	齋生 祐典	農	40	10	50
大友塾	増田村	読書・算術・習字	大友 誓吉	農	30	5	35
安部塾	下増田村	読書・算術・習字	安部 空壁	農	20	8	28
大友塾	下増田村	読書・習字	大友 辰藏	農	20	5	25
江南堂	下余田村	読書・算術・習字	林沼 善兵衛	士	男女の別不明		70-88
四勿堂	煎野坂村	読書・算術・習字	桜田 景信	士	男女の別不明		88-90
合計（江南堂・四勿堂を除く）					738	61	799

III-1

1 名取の寺子屋

江戸時代、市内で一書年くできた寺子屋は豆島村の穴戸塾で、1800年代前半に開かれています。市内の寺子屋は江戸時代の最後の方にかけて盛んになってきました。表のように男子にくらべて女子はあまり通うことができませんでした。

III-1



III-2

2 「明治16年教育沿革史料」

宮城県公文書館 所蔵

現在の宮城県史の同部文書類の資料です。お題をはさんで、午前8時頃から午後4時まで閲覧していただくことができます。午前中は習字と読書、午後はまた習字となっています。月謝は厘り一円または銭33文などでした。

III-2